

⑦ OTC 医薬品で医療費を節約



薬は「医療用医薬品」と「市販薬(OTC医薬品)」の大きく2つに分類されます。

OTC医薬品はドラッグストア等で処方箋なしに購入できる、いわゆる市販薬のことです。諸症状の緩和に対応するさまざまなOTC医薬品が販売されていますので、自分自身で行う健康管理に役立ちます。

医療機関に行くほどではない軽い症状のとき、または医療機関が閉まったあとの遅い時間に少し不調を感じたときなどに有効です。



◆ 医師の処方が必要ないので、初診料・再診料も不要

OTC医薬品は、薬局やドラッグストアで買うことができるので、初診料・再診料がかかりません。

「なんとなく喉が痛いかも・・・でも、医療機関は閉まっている時間」
そんなときでも遅くまで開いているドラッグストアなら、すぐに購入可能。

痛みをがまんしないで、OTC医薬品を上手に活用しながら健康維持に役立てていきましょう。

OTC医薬品を
活用しよう！

OTC医薬品とは・・・？

Over The Counter (オーバー・ザ・カウンター)
～カウンター越しに薬を販売する～
つまり、薬局やドラッグストアなどで販売されている「一般用医薬品」のことを言います。



どんなときに使う・・・？

軽い病気の症状緩和などに活用しましょう。

たとえば、

風邪予防に → うがい薬、のどスプレー、鼻炎薬

腹痛に → 整腸剤、下痢止め、便秘薬

けがに → 殺菌消毒薬、絆創膏、包帯

ほかにも、点眼薬、ビタミン剤などさまざまなOTC医薬品があります。

症状の度合いに合わせて、上手に活用しましょう！



～ セルフメディケーション税制 ～

対象のOTC医薬品を購入することで所得控除を受けられるセルフメディケーション税制(医療費控除と選択制)も活用しましょう。詳細や対象の医薬品等は厚生労働省のホームページをご確認ください。